



令和2年9月10日

各 位

会 社 名 総合商研株式会社  
 代表者名 代表取締役会長 加藤 優  
 (コード：7850 東証 J A S D A Q)  
 問合せ先 取締役企画管理本部長 長岡 一人  
 電話番号 011-780-5677 (代表)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年3月13日に公表した令和2年7月期（令和元年8月1日～令和2年7月31日）の連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1 当期の連結業績予想数値の修正（令和元年8月1日～令和2年7月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株あたり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 17,400	百万円 56	百万円 116	百万円 5	円 銭 1円67銭
今回修正予想（B）	15,983	△188	△88	△169	△56円63銭
増減額（B-A）	△1,417	△244	△204	△174	—
増減率（％）	△8.1	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （令和元年7月期）	17,320	21	84	△12	△4円17銭

#### 2 修正の理由

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い発令された緊急事態宣言を受けて、顧客の各種イベントの中止や、広告出稿・折込みチラシの自粛等により、商業印刷の受注が大幅に減少するなど、業績に大きな影響が及びました。第3四半期、及び第4四半期を通しての売上高は、前年同期比約28%減になる見込みです。

また、白石工場の建替えに伴い、固定資産の除却損を見込んでおりましたが、これに加え、投資有価証券の評価損（19,028千円）により、さらに利益が減少することが予想されます。

このような状況の中で、外注費及び業務委託費の削減、投資予算の見直しを行うなど費用圧縮を進めてまいりましたが、各段階利益が前回予想を下回る見込みとなりましたので、令和2年6月12日の令和2年7月期第3四半期決算短信公表時点で据え置きとしておりました令和2年7月期業績予想を、上記のとおり修正いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上